

7月16日：企業業績が市場の下落を和らげる

大型株を中心とした企業業績に期待が高まり、火曜日のベトナム株式は上昇した。

VN 指数は 1%ほど上昇し 982.11 ポイントで取引を終えた。

月曜日には 0.29%下落していた。

出来高は 1 億 7460 万株で売買代金は 4.52 兆ドン（1 億 9450 万ドル）であった。

いくつかの銀行の上半期決算を受けて市場心理はポジティブであったと MB 証券がデイリーレポートで語った。

ベトコムバンク（VCB）、サコムバンク（STB）は税引き前利益において年間計画の 55%を達成したと発表した。

投資家はその他の銀行の決算にも期待を寄せて同セクターに資金を注入している。

決算シーズンが始まったばかりだが、好決算の企業はいくつかの数字だけ先に発表して市場心理を改善させることがあると MB 証券は語った。

銀行、ビンググループ、飲食料、小売りが市場を牽引すると予想されている。

銀行、不動産、小売り、飲食料が好パフォーマンスの上位 4 セクターであった。

4 つのセクターの指数は 0.5-2.3%上昇した。

それらのセクターの中の大型株の上昇が VN30 指数も引上げ、同指数は 0.82%上昇し 880.91 ポイントで取引を終えた。

30 銘柄の内 20 銘柄が上昇した。ベトコムバンク（VCB）、ビンホームズ（VHM）、ビンコムリテール（VRE）、ビンググループ（VIC）、軍隊商業銀行（MBB）、モバイルワールドインベストメント（MWG）などが代表的な上昇銘柄だった。

VN 指数は上昇トレンドに戻ったと MB 証券は語る。銀行株と大型株の好決算への期待が VN 指数を 5 月の高値である 990 ポイントに引き戻すだろうと同証券は予想する。

さらに、今週の会合がうまくいけば、米国の代表が貿易問題について話し合うために北京に訪問すると発言した後に世界の市場も上昇して動いている。

外国人投資家の買い越しは市場を支えた。火曜日の買い越しはホーチミン市場で 4560 億ドンほどであった。

ハノイ取引所の HNX 指数は 0.22% 上昇し 105.85 ポイントで取引を終えた。

同指数は月曜日に 0.23% 上昇していた。

出来高は 2600 万株で売買代金にして 3645 億ドンほどであった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。